

「丹生ダム建設事業に係る検討報告書(素案)」
に対する関係住民からの意見募集結果

別紙3

【意見聴取申込用紙】

【述べられたいご意見の要旨】 ※この様式には200文字以内で記載して下さい。

氏名(ふりがな)

びわ湖のダム化について過去にお伺いした時近畿地整から
 ダム化は絶体にはないと解答を頂いておりましたがB案はダム化
 そのものでないのですか。B案の場合正存な機能維持対策又
 異常高水時の緊急水の補給対策についても各案が幾地域に取っては
 極めて非現実的な事が多く下流存具を対称とした補給対策では
 ないと思われ。昭和24年の伊勢湾台風によるびわ湖周辺の高水や
 平成6年の湯水でびわ湖の水位が-12.3m時の高時川
 姉川沿線の検証が充分にできただけか。南郷の沢堰から
 毎分40トンの放流が石川瀬田川で浸透される所 久しく叫ばれて来た
 底層の掘さくは今日尚手が付けられていないか 高度の異常化は予想を
 はるかに超えてはるかになっている淀川流域の最北端に有り乍ら
 高時川の瀬田川は年間100日を超え、年が恒常化し河川環境
 はもとよりびわ湖の生態形造影響が及んでおり 住民の不安は
 一入であります 依り私に何とてA案で事業代り川を幸を
 切望致します コストを越え、将来若者が安心して居住できる
 地方創生の地域造り資料を称お願致します

※本応募用紙については、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切
 に取り扱います。また、頂いたご意見とともに、属性(年代、性別)及び住所のうち、府県名と市
 町村名を公表する場合があります。

別紙3

【意見聴取申込用紙】

【述べられたいご意見の要旨】 ※この様式には200文字以内で記載して下さい。

氏名(ふりがな)	[REDACTED]
<p>水源地の住人、丹生ダム対策委員会に係わる者として意見を述べる</p> <p>(1) 「地方公共団体からなる検討の場」についての不満</p> <p>① 長年の経緯を考慮しない議論、水源地等の住民の意見を拒否した議論</p> <p>② ダム以外の対策案は机上の考察で、実現性に疑問を感じる(特に流水の正常な機能＝水系間導水案) 実現性のありダムの比較もできていない。</p> <p>(2) 「命とくらしを守る」ためには、早急な対応が重要。検討の場を早期に終了すべき。</p> <p>① 洪水の恐怖におののく住民</p> <p>② 荒廃した自然と過疎化憂う住民</p> <p>③ 生態系の崩れを危惧する住民</p>	

※本応募用紙については、「行政機関の保有する個人情報に関する法律」に基づき適切に取り扱います。また、頂いたご意見とともに、属性(年代、性別)及び住所のうち、府県名と市町村名を公表する場合があります。

別紙3
 【意見聴取申込用紙】

【述べられたいご意見の要旨】 ※この様式には200文字以内で記載して下さい。

氏名(ふりがな)

丹生ダム建設は中止にして水をいっと思います。
 少子高齢化が進み、人口は減少し、経済も右肩上がりの時代から、正規の社員が減り、非正規の人が労働人口の4割を占め、低成長の時代に入り、国の借金も1000兆を越えています。水の利用も節水の意識が高まりどんどん減ってきています。局地的な豪雨が増え、ダムで対応出来ないので疑問です。河川の改修、山の保水力を高める等の対策を対応した方が費用対効果の面でも有効だと思います。ダムが計画された時の状況と大きく目的が変わっているのも問題です。
 一旦止めたら途中で引きかえせない。コンサルタントの誤りをおがせない様にすることは大切ではないでしょうか。

※本応募用紙については、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適切に取り扱います。また、頂いたご意見とともに、属性(年代、性別)及び住所のうち、府県名と市町村名を公表する場合があります。

【意見募集提出様式】

「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対する意見募集

イ. 氏名(ふりがな)		[REDACTED]	
ロ. 住所		[REDACTED]	
ハ. 電話番号又はメールアドレス		[REDACTED]	
ニ. 年齢		67	ホ. 性別
ヘ. ご意見		ご意見は、項目毎に 200 文字以内で記載して下さい。 なお、ご意見が 200 文字以上の長文の場合は、別途任意様式で記述して下さい。その場合は、下記枠内に要旨を 200 文字以内で記載して下さい。	
頁	行	<p>・コスト面からダム建設は有利 であることである。 に比べてコストとランニングコスト に合わせた評価はたまたまに 異なることである。</p>	

※頂いたご意見に関しての個人情報は、目的以外では使用いたしません。

「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対する意見募集

イ. 氏名(ふりがな)		[REDACTED]	
ロ. 住所		[REDACTED]	
ハ. 電話番号又はメールアドレス		[REDACTED]	
ニ. 年齢		74	ホ. 性別 男
ヘ. ご意見		ご意見は、項目毎に 200 文字以内で記載して下さい。 なお、ご意見が 200 文字以上の長文の場合は、別途任意様式で記述して下さい。その場合は、下記枠内に要旨を 200 文字以内で記載して下さい。	
頁	行	<p>洪水調節の目的、流水の正常な機能の維持の目的については、 「ダム建設を含む案」は有利とはならないとする検討結果は妥当である。また、異常渇水時の緊急水の補給の目的については、関係府県の水需要など社会情勢の変化を踏まえると緊急性が低いとする意見を取り入れて検討結果としたことに大いに賛意を表す。 なお、水需要など社会情勢の変化を踏まえると緊急性が低いとの見解は、検討主体としても最初から提起すべきであった。</p>	

※頂いたご意見に関しての個人情報、目的以外では使用いたしません。

別紙

[意見募集提出様式]

丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書（素案）に対する意見募集

イ.氏名（ふりがな）	[REDACTED]		
ロ.住所	[REDACTED]		
ハ.電話番号又はメールアドレス	[REDACTED]		
ニ.年齢	68歳	ホ.性別	男

丹生ダム検証に係る検討内容

	[治水計画1/100]		戦後最大 (S50.8)
	A案	B案	河道掘削＋ 堤防かさ上げ
治水	246	339	80
流水の正常な 機能維持	312	260 (余呉湖経由の導水)	260 (余呉湖経由の導水)
異常渇水時の 緊急水補給	601	563 (洗堰改修150億円含む) 2 cm分＋5 cm	563 (洗堰改修150億円含む) ダム有り 2 cm
計	1,159	1,162	903
			・再掘削費用？ ・横坑閉塞？ ・事業用地保全・道路復旧

- ・ 4-2 (4.1.3) 1/100としたとき野寺橋2,900m³/s → (-800m³/s)
- ・ 4-15(1)戦後最大の昭和50年8月野寺橋1,500m³/sとした理由
- ・ 4-62丹生ダムA案B案この下図の□書きでは100年とするとされているため丹生ダムの将来計画対応の施設計画としているとしながら4-15は？
- ・ 4-72表4.3.11丹生ダム検証に係る検討（洪水調整総括整理表あ3/7
- ・ 4-102水経間導水（余呉湖経由）案（流水の正常な機能の維持対策案の概要）
□ □と図面は生態系保全、琵琶湖の水質状態更に塩津湾の水の出入に対する収支を全く無視して、机上で考察したものであると考える。
- ・ 4-106表4.4.9丹生ダム検証に係る検討（流水の正常な機能維持対策案）
- ・ 完成するまでに要する費用はどれくらいか 総括整理表
- ・ いつまでこの様な検討調査をやっているつもりか昭和50年に若い働き盛りの人も老人になってしまっている。琵琶湖の次の世代は出来る道理が無い。
- ・ 4-162表4.6.16丹生ダム検証に係る検討（異常渇水時の緊急水の補給対策案）総括整理表（1/4）
- ・ 10年20年計画となっているがそれほど長い時間はまてない。

平成28年3月1日

国土交通省近畿地方整備局長 様



丹生ダム建設事業の検証に係る検討 報告書（素案）」に対する意見

平素はびわ連合自治会の運営にご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、旧びわ町時代と違って、地元の要望を行政にお届けしにくくなりました。びわ連合自治会における自助・共助の分野をつかさどる市民パワーは長浜市でも指折りだと自負していますが、地元だけでは如何ともしがたい積年の懸案につきましては「スピード感ある公助」に頼らざるを得ないのが実情であり、下記の意見につきまして、格別のご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

意見 積年の懸案である丹生ダム建設事業の早期実現

私たちが住まいする旧びわ町は、湖北（長浜市&米原市）の総面積のおよそ44%もの雨水が集中する所です。いかに水害の危険度合いが高いか測り知れます。（※ 流域面積：姉川 158k㎡、高時川 212k㎡、田川 35k㎡ 合計 405k㎡）

平成25年年7月29日当地では河川増水による避難勧告、さらには9月15日の特別警報の発令、平成26年8月10日には台風11号による避難勧告等に表れますように、昨今の温暖化の気象状況におきましては、突発的、局地的な洪水がいつ起こるとも限りません。

平成26年1月に発表された丹生ダムの建設中止は、源流で犠牲いただいた地元住民の感情を無視するだけでなく、水際で日々の生活を送る私たちの不安は募るばかりです。また、近年は濁水が頻発し、瀬切れが常態化するなかで、生活・農業用水の確保が懸念されるとともに、その対策としての琵琶湖逆水は、独自の河川生態系を破壊すること、および豊かな水産資源への悪影響が及ぶことが懸念されます。

このため、経済合理性よりも住民の安全・安心や地方創生の観点から、一刻も早く、積年の懸案である丹生ダム建設事業の早期実現について、格段のご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年3月1日

国土交通省近畿地方整備局長 様

丹生ダム建設事業の検証に係る検討 報告書（素案）」に対する意見

平素は落合町自治会の運営にご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、70軒にも満たない自治会の規模では旧びわ町時代と違って、地元の要望を行政にお届けしにくくなりました。わが町における自助・共助の分野をつかさどる市民パワーはびわ地域でも指折りだと自負していますが、地元だけでは如何ともしがたい積年の懸案につきましては「スピード感ある公助」に頼らざるを得ないのが実情であります。

一刻も早くという思いから、平成26年11月には、地元選出の市会議員、県会議員ご同席のもと、隣町の錦織町、難波町自治会会長ともども、滋賀県知事に陳情に上がりました。また、昨年4月には、衆議院議員の地元での国政報告会において、地元自治会をあげて陳情いたしました。

巴水の郷の「夢と希望のふるさとづくり」に是非ともご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

意見① 積年の懸案である丹生ダム建設事業の早期実現

私たちが住まいする落合町は、字のごとく、湖北（長浜市&米原市）の総面積のおよそ44%もの雨水が集中する所です。いかに水害の危険度合いが高いか測り知れます。（※ 流域面積：姉川158k㎡、高時川212k㎡、田川35k㎡ 合計405k㎡）

平成25年年7月29日当地では初めての河川増水による避難勧告、さらには9月15日の特別警報の発令、平成26年8月10日には台風11号による避難勧告等に表れますように、昨今の温暖化の気象状況におきましては、突発的、局地的な洪水が頻繁にいつ起こるとも限りません。

平成26年1月に発表された丹生ダムの建設中止は、源流で犠牲いただいた地元住民の感情を無視するだけでなく、水際で日々の生活を送る私たちの不安は募るばかりです。一刻も早く、積年の懸案である丹生ダム建設事業の早期実現について、格段のご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

意見② 平成11年度に施工いただいている部分（落合橋より下20m付近まで）より上流に「矢板圧入の延長工事」

平成26年9月の県下あらゆる箇所では被害をもたらした台風18号は、淀川下流域の水位調節の要因で琵琶湖の水位が下がらなかったことから被害が増大したとも言われています。幸いにして、当日2日間の虎姫観測所の総雨量は県下で最も少なかったため被害が免れました。それでも隣町錦織町では、高時川堤内旧酢村からの伏樋跡箇所から噴き出しがあり、2回目の避難勧告が通知されたほどです。

当町でも落合橋上流域の堤防は河道の湾曲部内側にあたり、勢いを増した水流が堤防に衝突する危険な場所です。その箇所には明治44年竣工から昭和55年まで利用していた田川用水の伏樋跡があります。高時川増水の際は、堤防際にお住まいの屋敷には堤防法尻から伏流水が噴出し、大変心痛な想いで過ごされます。

滋賀県長浜土木事務所の計画で透水性擁壁を用いた堤防の浸透破壊対策のドレーン工事を実施いただき、県財政厳しい中で有難いことですが、堤防の破堤を遅らせるパイピングが目的であり、上記の懸念を払拭する抜本的な施工とは考えられません。平成11年度に施工いただいている部分（落合橋より下20m付近まで）より上流に「矢板庄入の延長工事」について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

あわせて、当町も含め、姉川・高時川合流地域には、「河川管理施設等構造令」に定められた高さ、断面が不足している堤防、いわゆる「暫定堤防」が広域で存在しており、「かさ上げ」等の対策を早急に講じていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、「滋賀県流域治水の推進に関する条例」におきましては、姉川・高時川（両ATランク河川）の天井川に挟まれた田川流域の旧虎姫地区は県が発表する100年確率の想定浸水深（地先の安全度）において著しく水害リスクが高く、県内想定エリアの約8割の世帯が含まれることもあり、特にクローズアップされています。その対策として、この地区は、「水害に強い地域づくり計画」策定地区に指定されるとともに、カルバートの増設を含めた田川の河道巾の拡大、または野洲川、草津川のような新たな放水路の整備も含め調査検討されているようですが、当然のことながら下流域である当町や錦織町は勿論、河口部の八木浜町までの理解・協調が不可欠であり、今後とも上流域のみの一方的な論理で物事を推し進められませんよう充分ご留意いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対する意見応募

イ. 氏名(フリガナ)		[REDACTED]	
ロ. 住所		[REDACTED]	
ハ. 電話番号又はメールアドレス		[REDACTED]	
ニ. 年齢		64	ホ. 性別
			男
ヘ. ご意見		ご意見は、項目毎に200文字以内で記載してください。 なお、ご意見が200文字以上の長文の場合は、別途任意様式で記述してください。その場合は、下記枠内に要旨を200字以内で記載してください。	
頁	行		
		<p>◆流水の正常な機能の維持対策案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最も有利な案として、水系間導水(余呉湖経由)となっていますが、河川管理者は流水の正常な機能維持について水系間導水を導入されますか。 ・導入されない場合は、これに代わる対策案を用意されているのですか。 ・また、河川管理者により具体的に計画が策定された場合、国は事業として認め予算措置(補助事業)を確約ができますか。 <p>◆治水の目標流量について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和50年8月の戦後最大の流量とは、100年に一度の確立で計算する流量とどれくらいの差がありますか。 <p>◆その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討の場は、丹生ダム建設事業の検証であり、建設の是非について意見集約の場ではありますが、これまで湖面のあるダム建設を地元活性化の基本としてきた地元に対してあまりにも理不尽な進め方であったと思います。検討の場は、50年近くの長期にわたり翻弄されてきた地元に対してもっと誠意あるものであるべきだと思います。 	

※頂いたご意見に関する個人情報、目的以外では使用いたしません。

「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対する意見応募

イ. 氏名(フリガナ)			
ロ. 住所			
ハ. 電話番号又はメールアドレス			
ニ. 年齢	46歳	ホ. 性別	男
ヘ. ご意見		ご意見は、項目毎に200文字以内で記載してください。 なお、ご意見が200文字以上の長文の場合は、別途任意様式で記述してください。その場合は、下記枠内に要旨を200字以内で記載してください。	
頁	行		
		<p>高時川流域に生活するすべての住民に対して</p> <p>①異常気象による豪雨洪水被害を未然に防ぐための「治水対策」</p> <p>②京阪神地域とは一線を画した地域社会に必要な「利水の確保」</p> <p>③琵琶湖固有の「自然生態系の維持」・「環境保全」のための「濁水・瀬切れ対策」</p> <p>が必要である。</p> <p>故に最も現実的で有効な対策は「丹生ダムA案」であり、早期決定し早期着工、早期完成を実現されることを強く求めます。</p> <p>併せて「高時川に一定規模のダム建設」は、地域住民の長年の悲願でありその実現を強く求めます。 (別紙本文あり)</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>	

※頂いたご意見に関する個人情報、目的以外では使用いたしません。

()意見本文)

丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)を拝読した上で、以下の通り意見を申し上げます。

まず、丹生ダム(高時川ダム)は、元々琵琶湖総合開発事業において「洪水調節目的」で、地域の治水問題解決のために計画された事業である。

後に、京阪神地域の利水需要に応えるために計画規模が変更された。その後、京阪神地域の利水需要が見直しされ、その結果、関係自治体等が事業撤退した。

しかしながら、現在または将来における高時川流域の必要な治水、利水需要、環境保全までが同様の理由で不必要とされるものではない。

次に、近年の異常気象による局地的豪雨で発生する災害は、突発的で想定外の甚大な被害となることは、直近の災害発生事例を見ても明白である。

この素案に示される内容では想定範囲内での限定的な対策であり、到底昨今の異常気象に対応できる整備計画とは成り得ない。

最後に、丹生ダムに代わる案について、余呉湖からの水系間導水、河道の掘削、堤防の嵩上げ等の施しはコスト面、タイムスケジュール面、地元住民の協力、高時川及び琵琶湖(余呉湖)を含めた環境への悪影響などあらゆる観点から非現実的であり、高時川流域が抱える根本的な問題解決とは成り得ない。

以上の観点から、コスト最重要視を横に置き、高時川上・中・下流域すべての住民生活に対する異常気象の原因を含めた災害時の「治水対策」、京阪神の下流域とは一線を画した地域社会に必要な「利水の確保」及び琵琶湖固有の「自然生態系の維持」・「環境保全」のための「渇水・瀬川切れ対策」が必要である。

また、過去からの歴史を踏まえた地域の実情及び流域住民の純粋な思いを最優先に考えると、流域の恒久的な安心安全を担保する点で、最も現実的で有効な対策は「丹生ダムA案」であり、早期決定し早期着工、早期完成を実現されることを強く求めます。

なお、併せて京阪神地域が既に事業撤退されていることを鑑み、「高時川に一定規模のダム建設」は、地域住民の長年の悲願でありその実現も強く求めます。

以上

別紙5

[意見募集提出様式]

丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書（素案）に対する意見募集

イ.氏名（ふりがな）	[Redacted]		
ロ.住所			
ハ.電話番号又はメールアドレス			
ニ.年齢	68歳	ホ.性別	男

平成 28 年 2 月 28 日、木ノ本支所スティックホールにおいても説明を受けました。

それ以前にも担当の方々より又、インターネットでも資料を出して拝見しました。いく通りもの案を示して有利な案は結論的に B 案とされていますが、私共、地元は結論的に A 案を望みます。

洪水調節、利水用量、異常渇水時の緊急水の補給を兼ね備えた A 案が最適であると考えます。

古来より受け継がれて来た湖北地方の肥沃な水田（湖北土地改良区管理水田）4,800ha 利水として次の世代が大きなコストをようする事無く安心して、豊かな湖北地方の水田を継続出来る様にするため、そして頭首口下流の瀬切れ対策と生態系に配慮した環境になる川づくりのためにも又、普段、流量が少ないと思っていると南風により雨が降りだして北風が変わった頃より降り出した雨が多い時に高時川の流量は一気に増水して、その時々降雨状況により想像をはるかに超える河川流量がしばしば発生しております。近年は、大雨の時に流域の住民の避難勧告、指示も度々発令されております。

一次産業に従事する私共にとって近 30 年程は、正に自然の激変に振り回される日々であります。

琵琶湖総合開発の締結より 40 年が経過しようとしているこの時に総合開発で計画されている丹生ダムについてまだ議論している事が大変疑問でもあります。

時代が変われば利水も治水も変わり当時、視野に入るべきものでなかった環境保全を平成 9 年に河川法改定として組み入れられる所まできた中でその象徴と言うべき琵琶湖の環境は悪化の一途をたどっているとしか言いようがありません。そのバロメーターとなるべきものは水産資源

の減少と琵琶湖の水質であり南湖の水草繁茂、湖底のヘドロ、糸状藻類の異常繁殖、難分解性有機物であり、その水質の悪化は例をあげればきりが無いほどであります。

地球規模で広がる温暖化、少雨傾向による砂漠化、竜巻等々かと思えば局地的な豪雨等、これから先の40年を誰が予測できるでしょうか、なんとか予防改善しようとする努力がなされていても全国各地で災害の発生が数多く報告される今日ではないですか、今回示されたA案、B案そして河道掘削、堤防かさ上げ等の中でB案が最も有利とされるが琵琶湖で5cmためるとする事で琵琶湖に大きな変化をもたらす事は必定と考えるところです。

琵琶湖の漁師は反対です。そもそも現在の水位操作においても平成4年より履行されていますが、この水位操作についても大戸川ダム、丹生ダムにおける渇水対策用量を含むものであり水位がマイナスになって行く過程で、その働きをするものであると思うものであります。

片方はいまだ議論している。もう片方は履行しているでは大変疑問が生じる所であります。

こうした経過の中で、高時川、丹生ダムについては、姉川水系大支流高時川に関わる住民とその代表と湖北土地改良区に代表される農業関係者及び姉川水系に関わる第2種漁業権者はA案の早期実現に大きな期待を寄せるものであります。

近年の高時川の瀬切れ状況と溯上魚類の最大産卵場と近隣住民の治水を考える時、A案実現が絶対かと考える所であり用地取得済み住民移住終了となっている3.6平方キロの建設予定地の有効活用のためにも早期に結論を出して頂きたいと願うものです。

「丹生ダム建設事業の検証に係る検討報告書(素案)」に対する意見応募

イ. 氏名(フリガナ)		[Redacted]	
ロ. 住所		[Redacted]	
ハ. 電話番号又はメールアドレス		[Redacted]	
ニ. 年齢	62歳	ホ. 性別	男性
ヘ. ご意見	ご意見は、項目毎に200文字以内で記載してください。 なお、ご意見が200文字以上の長文の場合は、別途任意様式で記述してください。その場合は、下記枠内に要旨を200字以内で記載してください。		
頁	行		
		<p>わが町は字のごとく、古くより「巴水(はすい)の郷」と呼ばれるところです。湖北地域(長浜市&米原市)の総面積のおよそ44%もの雨水が一極に流入する水害の危険度が最も高い地区です。(※流域面積:姉川158km²、高時川212km²、田川35km²)</p> <p>湖北Aランクの三河川が、丹生ダム計画が頓挫して、未だに県下湖北地域のみが、河川整備計画の策定すらできない現状で、平成25年と26年には近隣集落5自治会が、河川の増水による「避難勧告」の発令により夕刻から夜間にかけて、独居老人にも声掛け介添して緊急避難を致しました。高時川は地球温暖化の影響で、ここ近年瀬切れと一気の増水で両極端な様相です。梅雨から台風時期は「常に危険と背中合わせ」が現状です。</p> <p>26年5月には地元長浜市藤井市長を集落にお招きし、同年11月には滋賀県庁まで三日月知事に、困窮した積年の不安を解消いただきたく陳情させていただいています。</p> <p>既に河床の浚渫を実施いただいているものの、一年もしない内に上流から運ばれてくる土砂の堆積で元の黙阿弥状態です。河川内の立木伐採も実施いただいておりますが、姉川、高時川は本来極端な天井川であること、河口から合流域までの河道流域が狭いためすぐに水位が高まります。何ら抜本的解決になっていません。また、田川カルバートの天井部高さによりびわ築(ヤナ)上流部分は河床を低くすることは物理的に不可能です。</p> <p>検討案を拝察すると、河口から3.05~4.2km地点にまさしくわが町は存在し、ご指摘の通り、高時川下流域においては唯一堤防高の低い要注意箇所にあたります。戦後最大(昭和50年豪雨)相当の洪水では、丹生ダムによる流量低減が無い場合に、現状では計画高水位を超えてしまいます。記憶に新しい昨年9月の常総市水害のように、洪水が越堤した場合、一気に堤防は崩壊し、甚大な被害をこうむります。</p> <p>わが町は、田川上流虎姫地区(流域治水重点地区)住民の古来からの水害に対するご苦難を理解し、郷を二分する田川新川竣工にも協力してきました。更にはこの度の高時川から田川への放水路建設案が採択された場合、再度圃場を提供せざるやもしれません。</p> <p>丹生ダム建設の決定まで待っておられません。地元住民の悲願です。一刻も早く、「堤防かさ上げ」と河川内の畑地掘削による「最大限の河道流量確保」に着手いただきたい。また、隣町錦織町同様、旧田川用水樋せき跡(落合橋西詰め上流部)からの漏水、崩落の危惧から鋼矢板工にて閉口部の補強の施工も併せてお願いいたします。</p>	

※頂いたご意見に関しての個人情報は、目的以外では使用いたしません。